

ものづくりのDNAを引き継いで未来へ

# *Change the Future*

～技術と創造力で新時代に新価値を提供します～

## 2025年3月期決算説明会

2025年5月13日



田中精密工業株式会社

TANAKA SEIMITSU KOGYO CO.,LTD.

# 本日のご説明内容



NO	項目	説明担当
I.	2025年3月期 決算概況	取締役 執行役員 管理本部長 沖 健司
II.	中期経営計画進捗状況	代表取締役 社長執行役員 田中 英一郎
III.	2026年3月期 業績見通し	取締役 執行役員 管理本部長 沖 健司

# I .2025年3月期 連結決算概況

(金額単位：百万円)

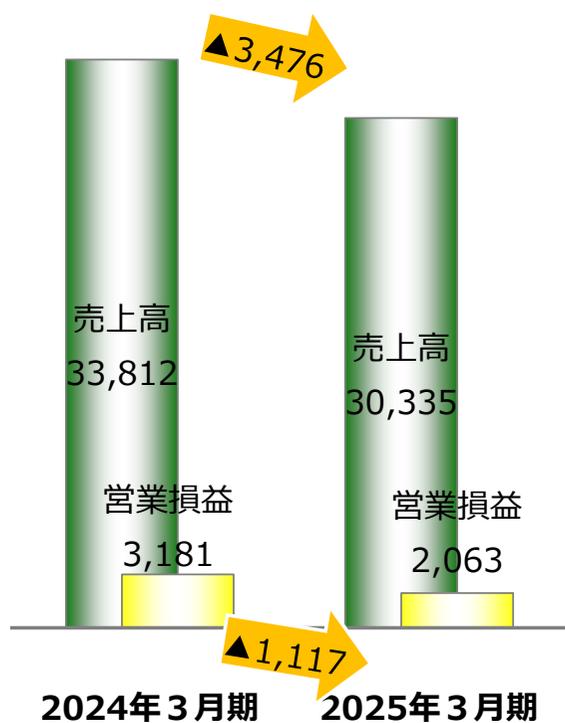
		2024年 3月期	2025年 3月期	差異	差異に含む 為替換算影響	増減率
連結	売上高	42,545	40,474	-2,070	321	-4.9%
	営業利益	3,663	2,704	-958	50	-26.2%
	経常利益	3,974	3,135	-838	55	-21.1%
	親会社株主に帰属する 当期純利益	2,218	1,788	-430	33	-19.4%
為替	円/ドル	151.41	149.52	-1.89(円高)	-	-1.2%
	円/パーツ	4.16	4.40	0.24(円安)	-	5.8%
	円/ドン	0.0058	0.0062	0.0004(円安)	-	6.9%
営業利益率		8.6%	6.7%	-1.9pt	-	-

国内における自動車販売の増加はあるものの、  
海外における売上の構成変化により減収減益

# I .2025年3月期 連結決算概況 前期対比～セグメント別～

(金額単位：百万円)

## 部品製造事業部



## ソリューション事業部



## モビリティ事業部



# 本日のご説明内容



NO	項目	説明担当
I.	2025年3月期 決算概況	取締役 執行役員 管理本部長 沖 健司
II.	中期経営計画進捗状況	代表取締役 社長執行役員 田中 英一郎
III.	2026年3月期 業績見通し	取締役 執行役員 管理本部長 沖 健司

## Ⅱ.中期経営計画進捗状況

### 中期経営計画骨子

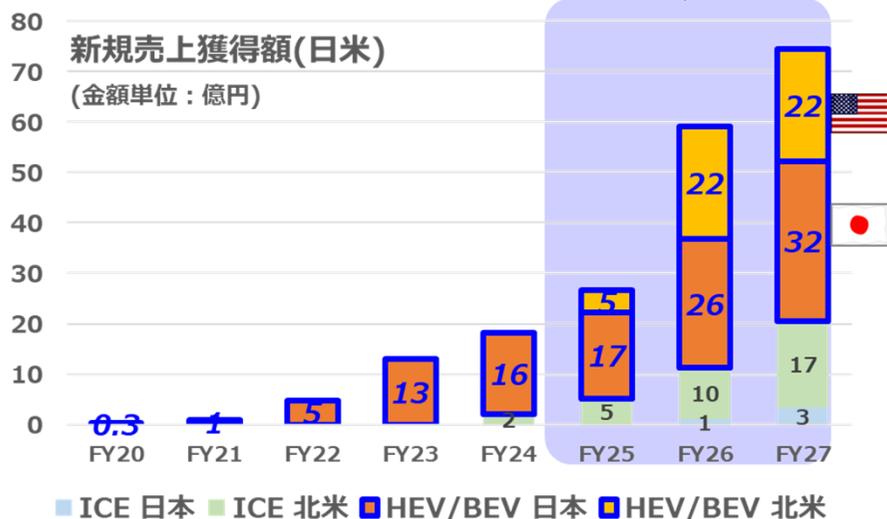
	基本方針	戦略/目標値	進捗	評価
部品製造事業部	QCDの深掘りでモノづくり領域の収益力強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>顧客の拡大</li> <li>電動車製品の営業強化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>引合対象大口顧客数 FY23 9社 ⇒ FY24 12社</li> <li>電動車向け部品売上高 FY23 13億円 ⇒ FY24 16億円 (※xEV全て)</li> </ul>	○
ソリューション事業部	モノづくりソリューションの事業拡大と新たなコアコンピタンスを開発し、中核事業へ	<ul style="list-style-type: none"> <li>モノづくりの現場で培った課題解決力を活かした自動化設備の提案</li> <li>独自の接着積層技術によるモーター高効率化およびモーター製造における生産性向上環境負荷低減</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>FY24売上高 ⇒ 計画比160%</li> <li>新規納入顧客 ⇒ +9社</li> <li>接着積層モーターコア製造の量産開発に参入 ⇒ 2社</li> </ul>	○
モビリティ事業部	モビリティ事業を通じて地域社会に貢献する	<ul style="list-style-type: none"> <li>店舗投資</li> <li>デジタル技術導入によるオペレーション効率向上</li> <li>レンタル事業の拡大</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>FY24 店舗統合の効果発揮で顧客・基盤収益を強化。 財務基盤：1.9倍 合併前対比 顧客基盤：1.6倍</li> </ul>	○
C/N	気候変動への取り組み	FY30 Co2排出量 FY19対比 △46%	FY24 CO2排出量 FY19対比 △44%	○
連結売上高/利益率	部品製造事業の収益力向上とソリューション事業の成長へ積極投資	FY26 連結売上高：350億円 営業利益率：5%以上	FY24 連結売上高：404億円 営業利益率：6.7%	○

# 部品製造事業部 TOPICS

# 部品製造事業部 TOPICS

## 量産部品領域

今後の増収に寄与する  
新規獲得



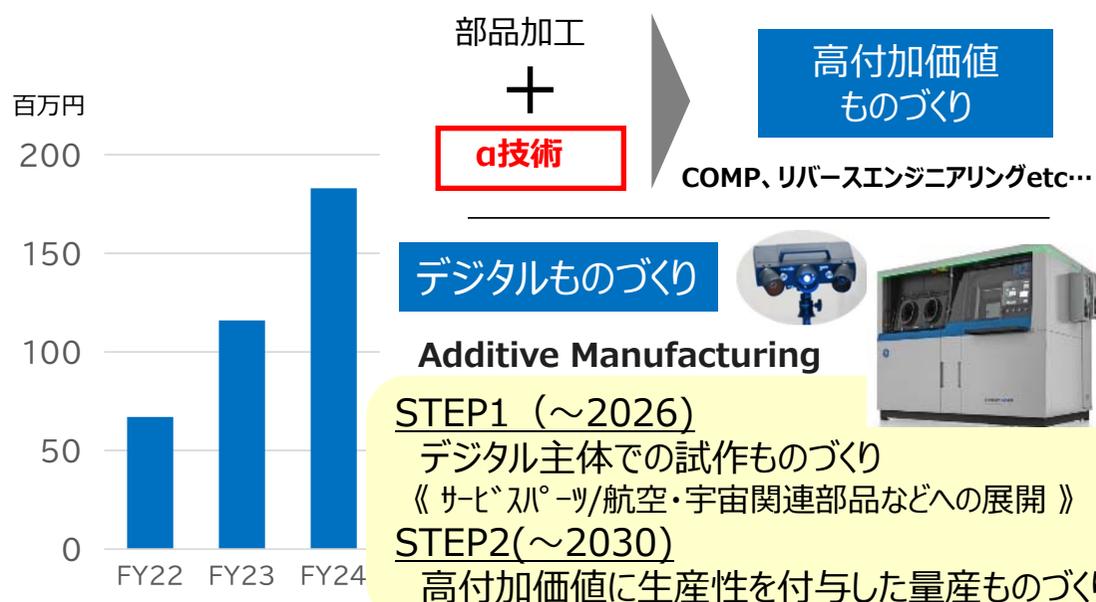
電動車シフトが進む過程で車体構造の一体成形化⇒部品の大型化進展  
型締力800t以上のアルミダイカスト部品の供給能力不足顕在化



成長市場の需要取り込みに向け、日米双方にて800tダイカストマシンを導入

## 航空宇宙関連部品領域

高付加価値アイテム(加工+α)の提供により  
売上を大きく拡大(1.8億円) (前年度比158%)



デジタルデータに顧客満足価値を付与、製品・サービス一体で  
価値創出を目指す

例.)AM(積層造形)における粉体品質/製造条件保証  
に資するデジタルデータ管理システム構築とデータ提供

電動車部品の受注獲得及び成長が見込まれる航空宇宙産業への参入拡大、デジタルモノづくり分野で新たな挑戦を開始

# ソリューション事業部 TOPICS

# ソリューション事業部 TOPICS

## FA装置／設備

2024年度 納入実績

労働人口減少社会に『自動化装置』で貢献

納入実績  
36台



カスタム型



ハンドリフト型

納入実績  
7台

## D-PORTER

D-PORTERシリーズ 43台 (60%増)  
専用設備 (Assy機等) 25台 (30%増)

新規納入先  
7社

## モーター製造設備/特殊材モーターコア試作

2024年度 納入実績

電動化の発展課題に対する技術開発で脱炭素社会の実現に貢献

接着積層コア製造装置 納入2社  
巻線接着システム 納入2社  
特殊材モータコア試作 納入8社

新規納入先  
2社



FA装置・設備、電動技術の両領域で納入先を更に拡大し  
工場自動化ニーズの需要を取り込む

# モビリティ事業部 TOPICS

# モビリティ事業部 TOPICS



## 販売テリトリー拡大

## 受皿の拡充

## 新規来場の最大化



25/4月 西川自販の統合

25/12月 新工場稼働

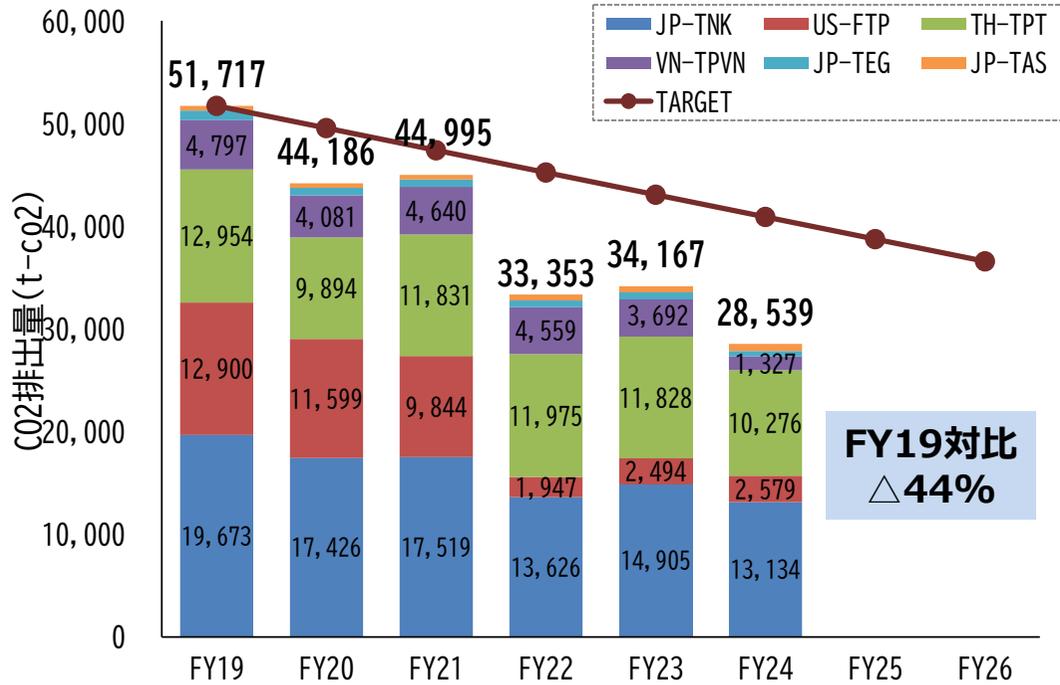
26/1月 高岡駅南店リニューアル

新しさと楽しむモビリティの提案で豊かなライフスタイルの実現に貢献

### C / N 気候変動への取り組み

# C/N進捗状況

目標：FY30 Co2排出量  
FY19対比 △46%



削減玉

## GHP空調機更新



太陽光発電導入@TPVN △351t-Co2/年



△337t-Co2/年

継続的なロス削減展開、生産技術を投入し、C/N実現を目指す

# 本日のご説明内容



NO	項目	説明担当
I.	2025年3月期 決算概況	取締役 執行役員 管理本部長 沖 健司
II.	中期経営計画進捗状況	代表取締役 社長執行役員 田中 英一郎
III.	2026年3月期 業績見通し	取締役 執行役員 管理本部長 沖 健司

# Ⅲ.2026年3月期 連結業績見通し

(金額単位：百万円)

		2025年3月期 実績	2026年3月期 見通し	差異	増減率
連結	売上高	40,474	40,600	126	0.3%
	営業利益	2,704	2,100	-604	-22.4%
	経常利益	3,135	2,200	-935	-29.8%
	親会社株主に帰属する 当期純利益	1,788	1,300	-488	-27.3%
為替	円/ドル	149.52	140.00	-9.52(円高)	-6.4%
	円/パーツ	4.40	4.06	-0.34(円高)	-7.7%
	円/ドン	0.00620	0.00560	-0.0006(円高)	-9.7%
営業利益率		6.7%	5.2%	-1.5pt	-

北米での落ち込みはあるものの  
EV向け部品の獲得やM&Aにより前期比増収、  
中期経営計画達成に向けた成長投資等により減益

# 投資

81億円



新機種 35億円  
・TOYOTA様向けBEV用製品等

部品製造  
57

モビリティ事業部

ソリューション事業部

部品製造事業部

新規来場の最大化



新建屋  
6億円

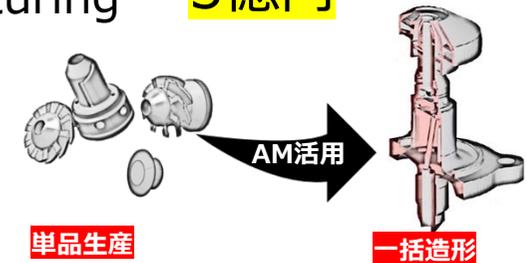
自動化ソリューション提供能力の拡大



新建屋  
10億円

Additive Manufacturing  
デジタルモノづくり

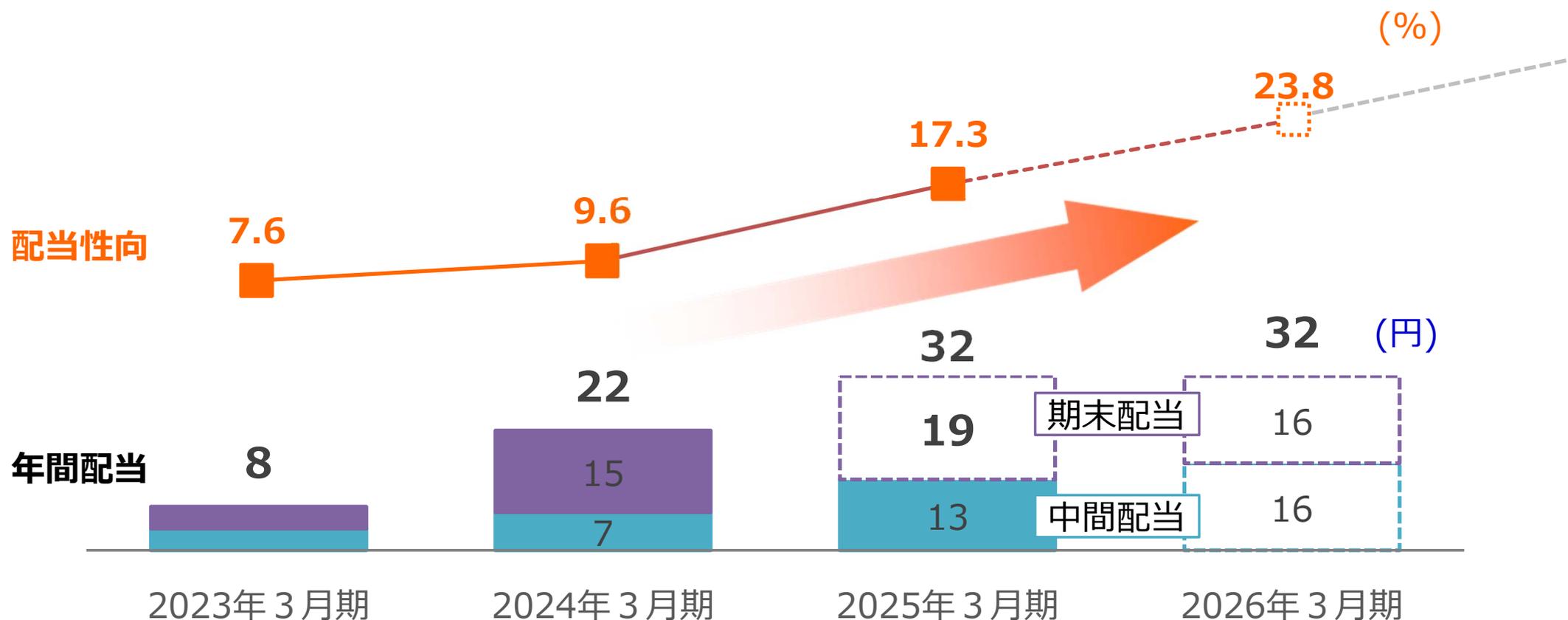
3億円



複数部品のAssy  
→AM適用による部品統合提案

TNK Gr投資額：81億円 各事業部で成長に向けた投資を積極的に実施

# 株式配当



**25年3月期末は、19円配当を株総提案予定**  
**26年3月期は、配当性向の向上を図り、通期で前期同額の32円を予定**  
**今後も株式保有価値の向上を図る**



# Change the Future

ものづくりのDNAを

引き継いで未来へ